

白門ライオンズ会報

Quarterly of Lions 2021.7-8-9 No.23

東京白門ライオンズクラブ <http://hakumon-lions.org/>



寄稿

牛歩の年を経て 虎も獅子も吠える年へ

終身名誉会長 中山 正暉



ライオンズクラブはロシア革命の年にアメリカで産声を上げ、日本支部は朝鮮動乱を機に発足しました。自由のために情報を密に国家の安全を保つ目的として組織は発展しました。やがて白門ライオンズクラブは、中央大学関係者を中心とした、後進の有意な同学の士を育む大学の支援を試みる先輩同窓同士により、大学に対する愛着と、受けた恩恵への謝恩、そして未来に期待しての憧憬を奉仕する情熱の「心の束」として結成されました。

私の父・福蔵は弁護士でしたが、昭和7年に衆議院議員となり、その年の6月14日、私が生まれました。その日は、日本が傀儡政権の満洲国を国家として誕生させる為、国会が建国を承認した日になりました。政党が軍部に解散を強いられて、大政翼賛会に統一されましたが、父・福蔵は断固入会を拒否。そのため徹底した選挙干渉により議席を失い、戦後参議院に復帰しました。

終戦後、婦人参政権を得て後2度目の選挙に押され、母・マサが衆議院議員として議席を得まして、後に池田勇人内閣で日本初の女性大臣となりました。母の引退に伴い私が後継者となり、12期衆議院に在職しました。その間、衆・参在職国会議員や国会職員を会員とする国会白門会の会長を務めていたことから、政界引退後請われて中央大学学員会会長に就任いたしました。また、学員会の有力メンバーとして母校の為に活躍されていた榎秀郎氏より新宿ライオンズクラブメンバーとして私に創立45周年記念祝賀会の場で記念講演のご依頼を受けました。その大会を機に、新宿ライオンズクラブ所属の中大出身者が結集し、鈴木誠Lを誘い、榎秀郎Lが新宿ライオンズクラブを親クラブとして、中大卒業生をメンバーとする白門ライオンズクラブ設立を企画されて同日発足することになりました。

私の政治生活は昭和38年、大阪市議会議員がスタートでしたが、誘いを受け、大阪北ライオンズクラブに加盟することとな

りました。白門ライオンズクラブ会長就任と同時に、大阪北ライオンズから所属変えをしました。

時は流れて、昨年白門ライオンズクラブも創立15周年式典を終え、大学当局とも緊密な関係を築き、大学参加の諸団体、諸組織への支援体制も充実した成果を示す歩みを続けている昨今の情勢です。

第二次世界大戦後76年を経過した今日、コロナ禍によるパンデミックが地球規模で蔓延して2年、第5次の変異株が猛威を振るう状況です。世界はコロンブスのアメリカ到達、シャルル8世のナポリ攻撃以来で、日本では1512年から、瘡・唐瘡・瘡毒と呼ばれた梅毒、性感染症等色々ありますが、黒いマリア像を建立して祈った黒死病ペスト。1980年WHOが絶滅宣言を出したばかりの痘瘡・疱・天然痘等は北里柴三郎やスイスのイエルサンが種痘によって予防が可能な事を開発しました。破傷風菌も北里が血清療法を開発しています。

アメリカから発症し、スペイン風邪と言われて爆発的に流行して1918年の話題など、人類の強敵の足跡です。日本では1972年4月10日署名、1982年6月4日国会承認、内閣が批准した細菌兵器（生物兵器）及び毒素兵器の開発、生産及び貯蔵の禁止並びに廃棄に関する条約が、6月8日批准書寄託、公布（条約6号）として発行しました。丁度私が衆議院外務委員会の委員長を拝命してこの事案の担当者でした。

折も折、皇居の園遊会で会場をご回遊された昭和天皇様が突然私の前で御足を止められ「今どういことをやっているの」とご下問があり、この条約のご説明をいたしました。人生最大の思い出になりました。大戦争のご体験を思い起こされたのか、感慨深げな様子でした。



白門ライオンズクラブ結成の思い出 そして、私の生涯の趣味について

元会長・終身理事長 鈴木 誠



【はじめに】

今回私の趣味についての原稿の依頼を受けましたが、はじめに少し白門ライオンズの発足当時のことを思い出しましたので、簡単に触れさせていただきます。

確か2004年の晩秋の頃だったと思いますが、当時榎秀郎Lと私は新宿ライオンズクラブの所属で、同クラブ出身の山浦晟暉ガバナーから中大出身のライオンズクラブを設立するよう強く要請されていました。榎Lは新宿ライオンズクラブの創立45周年の記念行事の準備で飛び廻っていた時期に重なりましたが、2人でなんとかしようということで当時学会会長であった中山正暉L（大阪北ライオンズ所属）に会長をお願いし、翌2005年3月に創立に至りました。

2019年6月1日その結成15周年の記念例会が新宿のハイアトリージェンシーホテルで320人近い人々が集まり盛大に開催されたことは記憶に新しいことです。これがもし1年後或いは2年後の予定であったら、このコロナ禍で当然中止になったであらうでしょう。運が良かったですね。早速その時のDVDを見て胸をなでおろしました。

【私の趣味 アマチュア無線】

子供の頃から鉱石ラジオを作ったり、真空管を使って短波受信機を作ったりしていました。特に短波を聴いていると外国の放送が入り、ダイヤルを廻しているうち個人が電波を出しているアマチュア無線があり、これで全世界の人々と家の中にいて通信で

きることを知りました。自宅に電話もない家が多かった時代です。

CQ DX DE JA1QIW

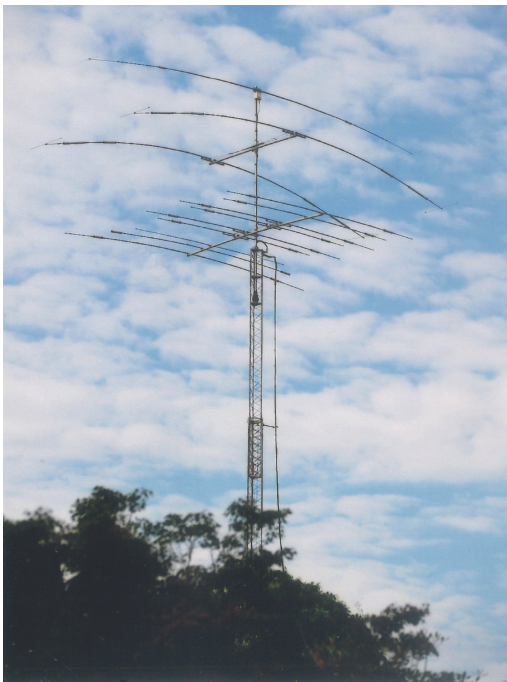
これはアマチュア無線で全世界に向けて話し相手をさがすときの送信文です。電鍵という道具を使いモールス符号で操作するもので、「CQ」とは話し相手は誰でもいい、「DX」とは遠方（海外）、「DE」とは送信している人の前にくる符号で、「JA1QIW」とは私のコールサインでこの世界における私の名前です。

これを始めて60年以上となりますが、今日まで中断したことはなく、未だに全世界のアマチュア無線家と昼夜を問わず交信をしております。今ではインターネットの普及などで少しこの趣味を持つ人も減っていますが、昔は「King of Hobby」（趣味の王様）などといわれ、レベルの高い趣味として評価されていたものです。

【小淵元総理も、そして優子元大臣も】

小淵恵三元総理大臣も熱心なアマチュア無線家（ハム）でした。お元気な頃は日本アマチュア無線連盟（JARL、100年以上の歴史があります）の総会などにご出席いただき、ハムの一員としてこの趣味の話題で盛り上がっていました。そして、更に小淵元総理の娘さんの小淵優子衆議院議員（元経済産業大臣）もハムとなり、全国では100万人以上の人々がハムとなっていました。

数年前、JARLの高尾義則会長、日野岳充専務理事のご案内で小淵優子先生に我が家のアンテナを見に来ていただいたことがありました。左の写真はそのアンテナ、下の写真はその時のものです。ハムにとって、特にDX通信を行っているハムにとっ



左：我が家のアンテナで高さ35mとしたときのものです。（普段は14mまで下げています）今はその根元に段階を設けて富士見台を作り、朝・夕の富士を眺めるのが日課です。ハムの一員でもある当クラブの大越武雄ライオン（楸双美企画）が工事をしてくれました。
上：左から高尾JARL会長、小淵議員、鈴木、妻順子、藤田太郎弁護士（鈴木と同じ事務所在籍で彼もハムとして活躍しています）。



左から海老沢さん、アメリカのハム2人、アメリカアマチュア無線連盟ケイ・クレイギー会長（当時）、鈴木、妻順子と長男一家。長男夫婦もハムです。
上の写真は私の無線室です。一緒に写っている人はARRLの会長さんに同行したアメリカのハムの方です。

てはアンテナは最も重要な道具で、エレメント（横棒）は本数が多く、しかも長いほどよく、そして地上高は高いほどよいとされています。

私も自宅を新築するときに、まずその中心部にアンテナの基盤を設け、そのためだけにウン百万を投入（DX通信のための投資）していましたので、その結果実現したアンテナを見に来ていただいて本当に楽しいひとときでした。

【全世界の国々の人達と交信】

アマチュア無線にもいろいろな遊び方がありますが、私の場合は多くの国々のハムと交信し、その国・地域の数で競うDX通信（遠距離）に夢中になっています。アメリカのアマチュア無線連盟（ARRL）が主催するDXCCと呼ばれる競争があり、すでに第二次世界大戦以前から行われているものです。

これは、国連加盟国など独立国の他、本土から遠く離れた絶海の孤島など全地球を340に区分し、その単位をエンティティーと呼び交信できたエンティティーの数を競うもので、まず100エンティティーを超えたハムを正会員として、そのメンバーにDXCC賞という賞状を発行しています。私の無線室の正面の壁に掛けてあります。

私は340の内すでに325と交信していますが、あとの15が大変な所ばかりです。そのほとんどが大陸から遠く離れた無人島で、しかも常時天候が荒れ、上陸することすら危険なところが多いとされています。それでも世界のもの好きのハムが命の危険も顧みず5年か10年に一度上陸し、長いときでも3週間ほどの運用期間でわずか数日間という場合もあります。これをDXペディションと呼んでいます。これが始まりますと、世界中の何千、何万のハムが交信を求めて一斉に電波を出し、そのDX局を呼びますから、まさに混信、混信でパニック状態となります。そして何時間、何日間不眠・不休で呼び続けてようやく交信できたときの喜びは言葉では表現できません。これがあるからアマチュア無線はやめられません。電波は太陽の黒点が多い時期ほど遠くへ飛びやすいのですが、今日それが少ないときでなおさら大変なのです。

【アメリカの会長さんも我が家へ】

DX競争の中で上記340エンティティー全部と交信を完了したハムが我が国にも出ています。海老沢政良さん（JA1DM）で、私は長年この方の指導でDX通信を行ない、ようやく325まで達することができています。

何年前か、海老沢さんのお世話でアメリカのアマチュア無線連盟（ARRL）の会長さんが来日した際、我が家のアンテナを見に来ていただいたことがありました。ケイ・クレイギーさんという方で、他にもアメリカの2人のハムが同行してくれました。そしてこの会長さん曰く、

「このアンテナなら340も可能でしょう」

と云って下さいました。上の写真2点はその時の記念撮影です。50年以上も弁護士をやっている小生、これをお世辞とも気付かず、未だにこのアンテナで日夜「CQ DX DE JA1QIW」を続けています。後期高齢者と云われてからすでに10年。しかし340の達成を目指して日々未達成エンティティーのDXペディションを心待ちしています。



※これはQSLカードと呼ばれるもので、私の50歳くらいのときのものです。裏面に更新した日時、周波数などを記入して交信相手局と交換し、互いに更新したことを証明するものです。

トランスファー・メンバーとして

第8代会長 星野 紘紀



私の様に他クラブから転籍したメンバーを「トランスファー・メンバー」と言うらしい。

私は東京白門ライオンズクラブ（以下白門 LC）発足を機会に東京神宮ライオンズクラブ（以下神宮 LC）から転籍したトランスファー・メンバーである。そもそも神宮 LC に入会したのが 1987 年 6 月 1 日であるから、LC メンバー生活は 34 年となる。

神宮 LC が赤坂 LC の子クラブとして 1984 年に設立されて 3 年目の入会で、当時はバブルの絶頂期にあり、表参道界隈の商店街の人たちでかつての鰻屋さん、パン屋さん、洋服屋さん、瓦屋さん、材木屋さん等々がビルのオーナーとして羽振りの良いメンバーが多かった。

入会時は 90 名余りのメンバーが在籍し、進駐軍帽子をかぶって表参道の交差点で献血活動等を行っていた。

ゴルフ同好会も盛んで、国内では宮崎のフェニックス、海外では香港・マカオ・中国の珠海そしてオーストラリアのバース等まさにバブル景気の海外遠征を楽しんだ。

バブル景気の破綻等で今は 10 数名にまでメンバーが減り、そ

の大半が当時の私の知己であることからメンバーの世代交代が進まなかったことによる減少と考えられる。

神宮時代、私的には監査業務に追われる日々で例会欠席の不良メンバー（ゴルフ旅行などのイベントは出席良好メンバー）で、今思えば我儘なメンバーだったと反省している。

そんな折に榎 L より電話をいただき、新宿 LC を親クラブとしてユニバーシティ LC (U.L.C と言う) の白門 LC を創設するが、ぜひとも転籍してほしい旨のお誘いをいただいた。

私は公認会計士受験に合格し、中央大学経理研究所の特待生として助教授、助手、試験合格者による手厚い受験指導をいただいた経緯があり、大学への恩返しの一部でも可能かと考え、神宮入会時のスポンサーである山崎和義弁護士、神宮の中心メンバーの故・高橋男 L に相談したところ、快く送り出していただいた。今でも周年行事にはご招待をいただいております、感謝に耐えない。

その後、新宿 LC の周年行事の後に中山正暉先生を交えての発足打合せ等を経て、チャーターナイトを迎えることができた。また、この年は法政 LC も新たに発足し、U.L.C は五大学となり、新たに単独ゾーンとなり出身大学に奉仕の的を絞った新しい奉仕モデルを構築し、地域 LC が沈滞化傾向にある中新しい奉仕領域を開拓したと言える。

地域 LC が一本釣りでのメンバーの勧誘を行っているが、U.L.C は大学の諸団体へのアプローチにより組織的に入会の勧誘ができる強みもあろう。

当クラブも学術賞、附属中・高校への支援等大学当局からも高い評価を得るに至っており、榎 L に連れられて、市ヶ谷の法科大学院に故・長内教授を訪問し学術賞の構想を申し出た頃を懐かしく思い出している。

中央大学も都心回帰が叶い、当クラブも 2 年後に 20 周年を迎える。

クラブ組織も若返り、ガバナンスの効いた確固たる組織を構築し、U.L.C リーディング・クラブとして白門 LC の益々の発展を期待する次第である。



上：東京神宮ライオンズクラブ入会式

下：東京神宮ライオンズクラブ 中国・珠海のゴルフ場にて（前列右端）

趣味の私の俳句

二人居て二人気儘の

夜長かな

縁先に妻を呼びたる

良夜かな

ご挨拶

入会のご挨拶

中央大学副学長・法科大学院教授 佐藤 信行



2021年7月の第2例会にて、入会をお認めいただきました佐藤信行でございます。

東京白門ライオンズクラブには、中央大学応援団3部部長や副学長等のご支援をいただく立場で、何度もお招きいただいておりますので、今回は、野鳥の会に入会したはぐれ鳥のような気もしておりますが、白門出身者の一人として奉仕の輪に加えていただいたことに深く感謝申し上げます。

ところで、私は、副学長職にありますことから、以下、すこしばかりですが、大学の近況をお伝えたく存じます。

第1に、COVID-19下での授業です。本学は、2021年度前期はキャンパスへの学生入構を原則禁止してオンライン授業を実施しましたが、同後期からは、キャンパスを開き、三密を避けられる少人数クラスを中心に教室対面授業とオンライン授業の併用（ハイブリッド）を実施しています。併用にも様々な形がありますが、典型的なのは、教員と希望学生が教室、その他の学生が自宅等に所在して、対面とオンラインをまさに同時に行うという方式です。

ハイブリッド授業には、一方では「対面授業の劣化版」という批判もありますが、他方では、長期欠席となりがちだった就職活動中の学生もオンラインなら参加できる、海外留学中の学生が中央大学の授業にも参加できる、授業録画を見直すことで効果的な復習ができる、speakingの授業で学生の口元をアップにして指導ができる、外部のゲスト講師を招きやすい等、多くのメリットもあります。

そこで、2022年度からは、対面授業を原則としつつ、オンラインも積極的に活用することを予定しています。大学では、こう

した新しい教育のあり方を研究開発する「教育力研究開発機構」を本年4月1日に発足させ、私も機構長として研究開発の一部を担っております。

第2に、新施設です。入構制限によって、十分なお披露目できておりませんが、昨年4月以降、多摩キャンパス・モノレール駅付近に、Global Gateway Chuo (GGC) と Forest Gateway Chuo (FGC) という2つの新施設が開設されました。

GGCは、国際教育寮というオン・キャンパスの学生寮区画と、グローバル館という教室・事務室からなります。この学生寮では、留学生と日本の学生が共同生活をする中で、文化的多様性への認識を深めることができるよう、様々な工夫がなされ、COVID-19で出入国にも制限がある中でも、中央大学で学びたいとする学生を迎え入れています。

FGCは、随所に新しい工夫が施された教育棟で、省エネルギーで木材を多用した設計の新棟を、特定の学部が占有することなく、新設の国際経営学部を中心とする全学生が利用しています。小劇場を思わせる開放的な教場「シアター」、特段の準備なしにハイブリッド授業を行える設備、カラフルな可動椅子により5分でホールになる大階段教室、学生の学びを支援するアカデミック・サポートセンター、多様な特徴をもつ学生を支援するダイバーシティ・センター等々、これまでの中央大学とはひと味違う魅力的な空間となっています。

COVID-19が一段落いたしましたら、キャンパスをご案内し、新たな授業の形を見て頂く機会を設けたく存じております。その際には、是非、足をお運びくださり“serveの未来”を感じていただければ幸いです。

度重なる例会中止のお詫び

会員の皆様におかれましては、日頃より奉仕活動にご協力いただきありがとうございます。

この頃は、納涼例会、9月第一例会（理事会）と、二転三転のうえ中止しており、ご迷惑をおかけし誠に申し訳ございませんでした。お詫び申し上げます。

先般、3ゾーン、大友ゾーンチェアパーソンよりご連絡があり、8月25日（水）の4リジョンの打ち合わせのご報告をいただきました。9月15日（水）のガバナー公式訪問の件ですが、今般の社会情勢を鑑み、予定より規模を縮小して開催することとなりました。

出席者は各クラブとも3名以内（3名以上は個別に要相談）、

予算も1人13,000円を8,000円に減額し、中井力ガバナーと懇談後、夕食会としてのお弁当をいただく形になりました。

詳細は9ページのガバナー公式訪問報告をご覧ください。

早急に取り組みたい会員増強など、理事会で決めなければならないことがいくつかあるのですが、理事会を開催できない状況下、諸々決定事項を執行部に一任していただきたくお願い申し上げます。

コロナ禍には細心の注意を払わなければいけません。ただ、奉仕活動も止まってしまっはライオンズクラブの存在価値がなくなってしまう。ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。 白門ライオンズクラブ 会長 河野 信之

会員増強プロジェクト

会員増強委員長の榎Lを中心に河野会長、大越テールツイスター、小平テマー、根岸第二副会長、茂岡副テールツイスター、増淵副テマー、そして私竹内で実行委員会を構成しています。

1：リストアップ

各自の知り合いを中心に2期に分けて第1期 200 件程度、第2期 200 件程度にDMを出して新入会を募ることとなりました。そのリストアップは根岸第二副会長がまとめてくださいました。そして第1期の200 件強のDMもコンセプトは「アナログ&手触り感」。

2：封筒宛名書き

封筒に書く宛名も手書きにこだわりました。事務局の右江さんに達筆に書いていただきました。

3：内容

前述の「アナログ&手触り感」に基づき

- ①ご挨拶の一枚…和紙を使用して丁寧さと品格を演出
- ②ライオンズクラブQ&A…入会に際しての拒否理由をあらかじめ封じる
- ③会員一覧（主歴も記入）…在籍会員に誰がいるかを明示する事で入会促進
- ④定例会の体験参加案内…アンケートの回収や質問等の受付窓口の明示
- ⑤会報誌…実際の活動のPR
- ⑥白門ライオンズパンフレット…総合的なPR

4：封入・発送

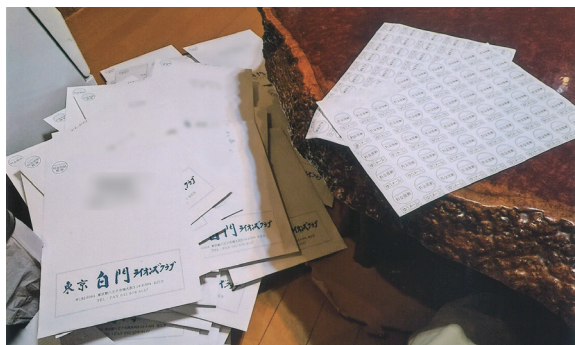
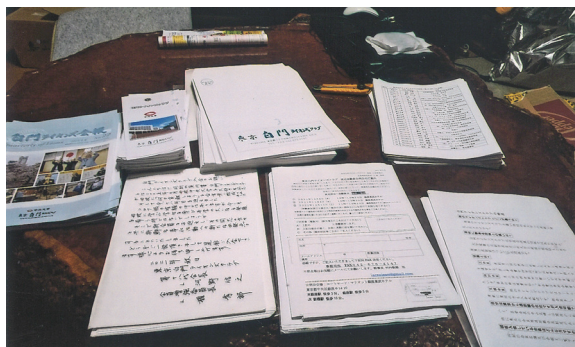
以上の内容を封入いたしました。

都合3回程度のミーティングをしまして、最後は新橋にある根岸副会長の事務所の会議室で封入物のセッティングを行い、大越テールツイスターに9月3日にまとめて郵送していただきました。どのような反応があるかとても楽しみです。

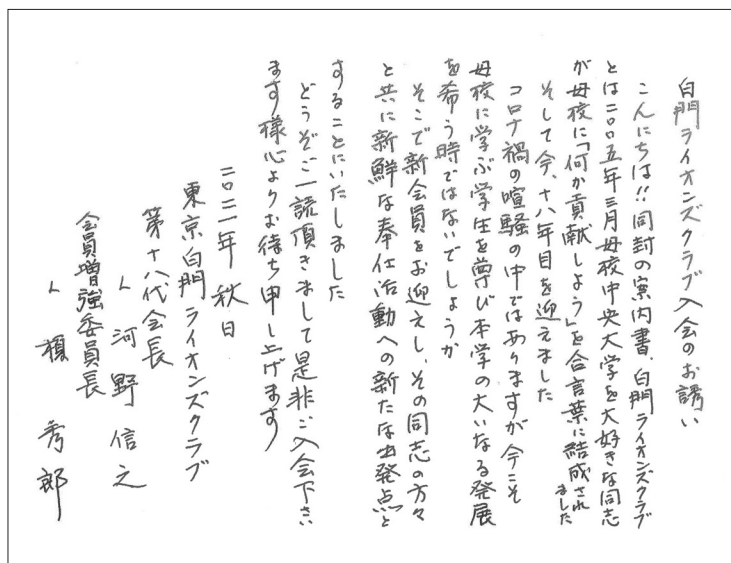
5：例会に体験参加

10～12月の銀座東武ホテルでの例会に体験参加の案内を送っております。ぜひ皆様には、体験参加される方に温かくも熱い勧誘のコミュニケーションをお願い申し上げます。

【L竹内 敬雄・記】



上：一つひとつ丁寧に封入しています
下：前回（22号）の同封物



白門ライオンズクラブの特長
他のライオンズクラブとどこが違うの？
地域のライオンズクラブと違い母校中央大学への貢献に特化したクラブです。
母校に数ある団体との違いは？
白門ライオンズクラブは学協会所属の団体ではありません。大学現職の正副学長をはじめ大学と密接な関係のもと本学発展に直接結びついている団体です。
会員とは？
正会員 原則月二回の例会に出席した大学と連携を保ち会を運営する。但し年会費十四万円（殆どは食事代）を納入する。
特別会員 月二回の例会参加は難しいが大学貢献に寄与したい方。参加の時は実費を払う。年会費は本部会費等で五万円。貢献に賛同の方も入会大歓迎です。既会員多し。
支援会員 白門ライオンズクラブ又はロータリアンで大学。自分は東京から遠距離の在住ですが入会可能？
ハイ、名学会長の中山正晴氏は関西から参加しています。他に東北の会員等遠距離会員制度があります。
現在入会している会員はどんな方ですか
同封の会員名簿及び会報をご覧ください。

2021年7月7日(水)

7月第一例会 於 銀座東武ホテル (B1)

2021 年度最初の第一例会が7月7日(水) に開催されました。

新テーマの小平康代 L の司会進行のもと例会が始まり、ライオンズ国際協会の認証状が横井弘明前会長から河野信之新会長へ引き継がれ、いよいよ河野会長の新体制が船出をしました。相変わらずコロナ禍のなかで今年度も荒波が予想されますが、河野丸を支える竹内敬雄新幹事長以下執行部が、きっと乗り越えていってくれるものと期待されます。

また、新旧三役のバッジ交換が行われました。河野新会長の力強い抱負の挨拶に続き、新年度からの新入会員の入会式が執り行われました。特に河合久新学長に入っただけだったことは「中央大学の発展に寄与する」ことを結成趣旨とする当クラブにとって大変心強いことだと思います。また、武内正行 L にも支援会員として入会していただきました。当日欠席ではありましたが、井上彰名誉教授、佐藤信行副学長にも特別会員として、北出容一 L、福田守弘 L には支援

会員として入会していただきました。

櫻井 L、武内 L、茂岡 L、竹内 L のお誕生日会に続き、横井前会長のウィ・サーブで会食が開始されました。

残念なことにアルコールの提供ができないということで、ノンアルコールビール、ノンアルコールワインでの食事となりました。

大学・学員情報として、河合学長から新学長としての抱負や大学の状況をお話しただけだったことは、大変参考になり将来の新しい大学像を思い描くいい機会となりました。

例会は、いつも通り粛々と進み、およそ1時間半で閉会となりました。コロナの影響で何となく静かな例会だったような印象を受けましたが、懐かしいメンバーとの語らいは例会の楽しさを改めて噛み締めた一日となりました。

【L田口 彰紀・記】



2021年7月21日(水)

7月第二例会 於 シーボニアメンズクラブ

7月21日(水) 7月度第二例会がシーボニアメンズクラブで12時から開催されました。今回も前回に引き続き、入会式が行われた例会でした。緊急事態宣言下ですが、十分な対策を施しての昼の時間の開催となりました。

司会・MCは松田 L に仕切っていただき、開会のご挨拶は第二副会長の根岸 L から元気にご挨拶いただきました。会長挨拶は河野 L からユーモアを交えてのご挨拶でした。

第一例会に続く入会式は、佐藤信行副学長です。結婚行進曲が鳴るなか(入会は結婚とほぼ同じ?)、入会式が始まりました。榎元会長の紹介祝辞。大変高潔なお人柄とのご紹介がありました。事務局はじめ一同大変感嘆しております。そして、河野会長からのバッジ授与。これで正式にご入会となりました。ありがとうございます。そしてご入会いただいた佐藤信行副学長にお話しいただきま

して、厳かに入会式は終了いたしました。

佐藤信行副学長ご入会ありがとうございます。たまに内輪の時には佐藤信行 L と呼ばせてください (^)o(^)

前会長の横井 L のウィ・サーブで会食が始まりました。洋食・焼き魚・刺身・鉄火丼・カレーなど各々の要望に応じて食べられる昼食を美味しくいただきました。

大学・学員会情報では、終身理事長の鈴木 L から河合久新学長紹介記事が配布されました。大変期待の持てる内容でした。

新会員の佐藤信行副学長からも大学の近況等がお話しされました。キャビネット報告が茂岡 L より、理事会報告は私 L 竹内よりありました。

テールツイスターは大越 L と茂岡 L から発表され、ファイン・ドネーションは会計の石村 L からいただきました。閉会のご挨拶は元会長の水津 L からいただきました。

緊急事態宣言下ですが、無事に佐藤信行副学長の入会式を開催する例会ができましたことに感謝申し上げます。参加して下さった方はもちろん、会場をご提供いただきましたシーボニアメンズクラブの皆様、各方面でご配慮、お骨折りいただいた皆様、誠にありがとうございます。普通に開催できることが普通でない昨今、皆様方のご協力がなければ成り立ちません。引き続き何卒よろしくお願い申し上げます。

【L竹内 敬雄・記】



2021年9月15日(水)

ガバナー公式訪問 於 銀座東武ホテル

ガバナー公式訪問奮闘記

2021年9月15日(水) 銀座東武ホテルで4リジョンガバナー公式訪問の事前懇談会および合同夕食会が行われた。今回はコロナ禍の緊急事態宣言真っ只中の開催であった。

たまたま今年度はリジョン・チェアパーソンという役目柄、その主宰的役割を担うことになった白門ライオンズクラブ。この時期これまでの様な盛大な「ガバ公」は不可であることを前提に4リジョンの各ゾーン、チェアパーソンおよびキャビネット担当副幹事の後藤裕文L等と事前打ち合わせ会を開くこと5回に及ぶ。

L 榎はゾーンチェアパーソンを担当して以来キャビネットとは10年ほど疎遠であったが、幸いにも2ゾーンのチェアマン佐藤靖Lが3年連続のベテランで全ての実績と才能を備えておりスムーズに運ぶことができたのはこの上ない幸運であった。

しかも1ゾーン小野和江L。3ゾーン大友敏郎L各チェアパーソンも円満な人柄で、後藤副幹事の万全の気配りにも感謝である。

会議の中心はもっぱら「やるか、否か」。あるいは懇談会だけか、懇親会は不可か。会場として決定していた銀座東武ホテルの好意的な計らいで最終打ち合わせの9月6日まで決定を延ばしてくれた。

7月1日の第1回打ち合わせ会に始まり、7月13日、29日、8月25日、9月6日までの間、当初はシャンソン歌手を入れ、懇親会食事代を含め13,000円をコロナ情勢を見定め乍ら、途中の会議で全てのイベントは止め、食事は弁当に変更。クラブ旗持ち込みを無しにすることにより派手さを抑える。

会場を一つにした関係で当初の金額から8,000円に交渉成立。

地味な中にも中身の濃い演出はできないものかと。これまでの公式訪問ではリジョン全ての会長15名が出番を競う。プログラムの中、交替時間だけでも繁雑を極めた。出演は1回で済む事を考案!! 全会長が演壇でガバナーをお迎えして「ようこそガバナー」の横断幕を

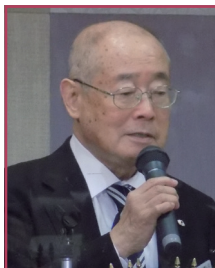


一週間で制作してもらうことに成功。さらに目玉として中山正暉終身名誉会長にわざわざ兵庫からおいでくださることに説得!! しかも小公演までお願いした。

さらにさらに第1副会長・岡田孝子Lに「ガンバレ中井ガバナー」のエールをお願いして幕を閉じた。

当日参加者60名中、白門ライオンズクラブの皆さんには21名のご参加を得て白門の花を咲かせていただきました。厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。【L 榎 秀郎・記】

ガバナー紹介と歓迎の挨拶



皆さん、こんばんは。

こんな時期にもかかわらずご参加下さいました事を厚く感謝申し上げます。

4リジョンは平時のガバナー公式訪問では、160名は下らない熱心な会員が揃っていますが、今回はコロナがなければ残念でありません。参加者は60名弱でございます。

さて、ガバナー紹介ですが経歴等はお手元のプロフィールを以って省略とさせていただきます。従いまして私とガバナーの間柄をお話する事により紹介と歓迎の挨拶といたします。

私は17年前まで新宿ライオンズクラブに30年在籍していました。その時は新宿ライオンズクラブ45周年であり、私は実行委員長でもありました。そのときのガバナーは山浦晟暉Lでした。

「エノちゃん、中大出身だったよネ!! 中大のライオンズクラブを創ってヨ!!」

「エー? 私、小学校に上がる前から新宿ッ子だし、気が進ま

ないなあー」

「イイイヤ、中大卒が3人抜け、大阪から中大出身の中山正暉L(現名誉会長)を会長に説得!! ただメンバーが3人も減るので誰か新宿ライオンズクラブに入会させないと!!」

そこで無理やり口説いて新宿ライオンズクラブに入ってもらったのが今のガバナー・中井正力Lです。

私がスポンサーしたLがガバナーに!! こんな喜ばしい事はありません。しかも今、私はリジョン、チェアパーソンとしてガバナー紹介。こんな光栄はありません。

これまでややもすると国際協会に顔を向けてるガバナーが多かった様に感じますが、中井正力ガバナーに関しては、何より会員を大切にするガバナーです。そして誰よりも皆さんと“ナカイー”ガバナーです。

今年のキャビネットは会員同士が“ナカイー”ガバナーの誕生です。ご紹介を終わります。

2021年9月15日 4リジョン・チェアパーソン L 榎 秀郎

寄稿

中野区の新型コロナのワクチン接種に係る取組みについて

特別会員・中野区副区長 白土 純



1. はじめに

私は、日頃から人と人との運命的な出会いや縁の不思議さを感じています。その意味では当クラブとのご縁も一つの運命だったと思っています。

まず、ライオンズクラブとの出会いは、私が保育課長をしているときに地元の中野区ライオンズクラブから区に絵本の寄付をいただいたことに始まります。また、副区長になってからは、同クラブ主催の会合にお招きをいただいたり、薬物濫用防止活動に参加させていただきました。

中野区在住・在勤の中大の同窓生で構成する中野区白門会には、管理職になってから参加しておりますが、東京白門ライオンズクラブに入会させていただいたのは、中野区民で中野区白門会の会員でもある小平さんのご紹介によるものです。これらのご縁により、自分の世界が広がったことに感謝しております。

今後もこのご縁を大切に、ライオンズクラブの理念に基づいて、地域に、そして世界に貢献していきたいと考えております。

さて、新型コロナに関する区の対応については、例会でお話する機会を2度ほどいただきながら、その都度、新型コロナの感染拡大の影響で例会が中止になり果たせずにおりましたので、今話題の新型コロナのワクチン接種やその取組みについて中野区の状況を簡単にご報告をさせていただければと思います。

2. 中野区のワクチン接種の状況

中野区のワクチン接種率は、令和3年9月20日現在、65歳以上の高齢者の方は1回目が約85.6%、2回目が83.9%、一般の方（12歳～64歳）はそれぞれ約58.7%、約46.9%、全体ではそれぞれ約64.8%、55.3%となっています。高齢者の方の接種率は、区の当初の想定（65%）を大きく上回り、最終的には85%を超えました。また、一般の方も子どもを除けば、7割から8割に達するのではないかと予想しています。

3. 中野区のワクチン接種体制の構築

中野区は、ワクチン接種券の送付や接種の開始時期が早い区としてテレビや新聞などで取り上げられましたが、スピード感をもって接種を進められた要因は2点あると考えています。

1点目は、着手が早かったことだと思います。今年1月に専管組織と感染防止対策チームを立ち上げてワクチン接種計画を作成し、ワクチンの巡回（集団）接種ができる事業者をいち早く押さえました。

2点目は、中野区医師会の全面的なご協力を得られたことです。本年4月末には中野区医師会館で接種を始められたほか、区内146の医療機関で個別接種する体制を構築できました。これらの対策により、想定接種回数（週2万回）を上回る週2万8千回の接種体制を構築できました。この背景には、高齢者の医療・介護連携（地域包括ケア）等に関して日頃から医師会と区が良好な関係を築けていたことがあると思います。中野区医師会の先生方のご理解、ご協力には深く感謝しております。

中野区では、このように順調にワクチン接種を進めてきましたが、本年7月、8月のワクチンの供給不足から接種スピードの半減を余儀なくされる事態に直面し、やむなく7月19日から8月15日の4週間新規予約を停止しましたが、すでに予約済みの方の接種は行えるようにワクチン量を確保していましたので、予約のキャンセルという最悪の事態は避けることができました。

これらの取組みにより、中野区では、9月末の時点では、当初の見込みを上回る接種率を実現することができました。これも医療関係者と区民の皆様のご理解とご協力の賜物であると深く感謝しております。

4. 結びに

新型コロナの感染拡大を抑えるには、感染拡大の中心である東京、大阪などの大都市、特に東京の感染拡大を抑えることが不可欠であると思います。

政府は全国一律にワクチンを配布する方法をとりましたが、戦略的な観点からすれば、東京に優先的かつ集中的にワクチンを供給するべきだったと考えています。これが迅速かつ効果的に実施できていれば、原則無観客で開催された東京オリンピック・パラリンピックも有観客で開催できた可能性があると考えています。政府の対応を第2次世界大戦での日本の敗戦に擬えて「コロナ敗戦」と言うべきではないかとの批判もあります。私は、喉元過ぎれば熱さを忘れるのではなく、この間の政府の危機管理対応については、十分に検証し改善するべきであると考えています。

現在、第5波は収束に向かっていますが、年末にかけて第6波の到来も予想されています。また、今後も新型コロナ以外にも新たな感染症によるパンデミックが起きる可能性があります。その脅威に対処するためにも、対処療法的な対策だけではなく、新しいワクチンや経口薬の国内開発体制の強化など、今から国家戦略を立てるべきであると思います。

箱根駅伝予選会のお知らせ テレビの前で応援しましょう

箱根駅伝予選会は10月23日(土)に昨年同様、陸上自衛隊立川駐屯地にて無観客にて行われます。

距離はハーフマラソン(21.097km)で9時35分スタートです。テレビ放映がある地域の方は、ぜひテレビの前で応援しましょう。

昨年の予選会は2位通過。本選では上位入賞の評価を得て期待を膨らませておりましたが、往路が19位でゴールでした。しかし、復路は予定通り3位の成績で、総合12位の成績でシード権は残念ながら取れませんでした。

今年の中央大学は各方面から予想では予選会を上位入賞し、間違いなく箱根本選でも10位以内の入賞と評価されています。

2022年(第98回東京箱根間往復大学駅伝競走)正月は期

待しましょう。

当メンバーの木村実牙男Lは1980年(昭和55年)3年生で3区を走り、翌年1981年には主将として1区を走りました。現在はOB会の幹事長を努めており、期待の予想を聞きましたので楽しみです。



過去の箱根駅伝予選会の様子。
この頃のように現地で応援したいですね

第30回中央大学ホームカミングデー(2021年11月21日) オンライン開催のご案内

昨年度の第29回ホームカミングデーは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりましたが、第30回ホームカミングデーにつきましては、5月17日の中央大学理事会の承認を経て、オンライン開催を基本として、2021年11月21日(日)に開催が決定いたしました。

企画の概要が決まり次第、中央大学公式webページのご案内となります。初めてのオンライン開催であることから、企画のご案内が遅れる可能性があることをご承知いただきたい旨を、中央大学総務部校友課よりご連絡がありました。こちらは改めてお知らせをお待ちください。

編集後記

河野L丸誕生から2回目の会報発行です。例会開催が思うに任せない、このコロナ禍のなか、せめて読みもので皆さんに楽しんでいただけたらと今号は原点に立ち返り白門ライオンズクラブの創立に関わった結成時の創業会員3ライオンに健筆を奮っていただきました。

さらには中央大学副学長で新入会員の佐藤信行Lには白門ライオンズクラブならではの大学の近況について執筆いただきました。そして以前よりお願いしていました中野区副区長・白土純Lには、中野区における貴重なワクチン情報を掲載いただきました。

執筆の各Lに御礼を申し上げますと共に、皆さんからの「趣味・私の人生観」等、自由な投稿をお待ちしています。

【田口彰紀広報委員長 代 L大越武雄・記】

Quarterly of Lions 2021.7-8-9 No.23

発行日 2021年10月1日

発行人 河野 信之

編集/総務・広報委員会 委員長 田口 彰紀

副委員長 大越 武雄

コーディネーター 榎 秀郎

発行所 東京白門ライオンズクラブ

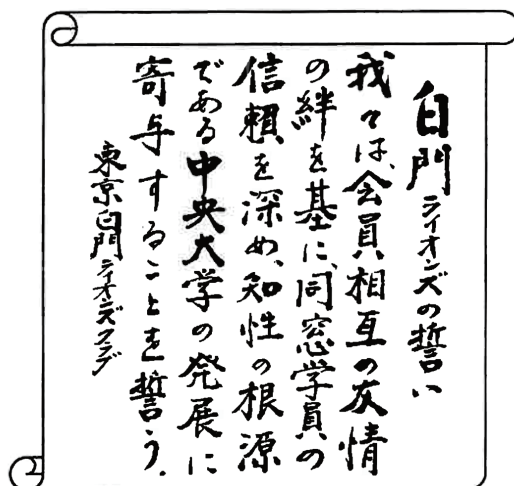
事務局 八王子市南大沢3-14-4-304 TEL/FAX.042-676-4147

制作協力 株式会社 ノラ・コミュニケーションズ

白門ライオンズ会報 揮毫 中山 正暉L



2021.7 ~ 2022.6



クラブスローガン

白門の絆を奉仕で結ぶ母校愛

東京白門ライオンズクラブ

白門ライオンズクラブ 🔍

<http://hakumon-lions.org>